

心臓 CT 検査の特徴

当院は、心臓の血管の石灰化から、あなたの血管病の有病率を算出することができる日本で数少ない施設です。

メリット

- 心臓カテーテル検査と比べ、短時間でより安全な検査が可能です。
- 心臓の情報以外に、胸部（肺など）の情報も得られます。
- 外来で検査が可能です。

デメリット

- 造影剤アレルギーがある方は、検査ができません。
- 腎機能が悪い方は検査ができない場合があります。
- 冠動脈の石灰化が強い場合、診断の精度が悪くなります。

▼ 心臓と血管



▼ 血管のみ



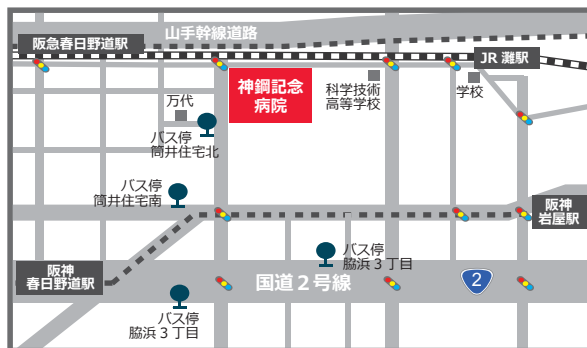
心臓全体を三次元撮影することで、心臓の全体像や血管の状態がわかります。

対象となる患者様

- 動脈硬化の危険因子をお持ちの方
- 心臓病の家族歴のある方
- 胸部症状のある方
- 喫煙をしている方
- カテーテル治療歴のある方

病院へのアクセス

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1 丁目 4-47
TEL 078-261-6711 (代表)
FAX 078-261-6726



- ◇ JR「灘」駅より徒歩約7分
- ◇ 阪急電鉄「春日野道」駅より徒歩約7分
- ◇ 阪神電鉄「岩屋」駅より徒歩約10分



心臓CTのご案内

社会医療法人神鋼記念会
神鋼記念病院 循環器内科

Shinko Hospital

心臓CTとは？

心臓をとりまく動脈を「冠動脈」といい、酸素や栄養を含んだ血液を心筋に供給しています。狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患は、この冠動脈の『狭窄』や『閉塞』が原因です。

心臓CT検査は、高速マルチスライスCTを使用して行います。従来のカテーテル検査に比べ、身体への負担を低減し、短時間で心臓の病気を診断し、治療方針を決定できる有用な検査です。

また、狭窄病変や冠動脈石灰化の検出だけでなく、動脈硬化の進行程度やその性状評価が可能です。そのため、高血圧、脂質異常症、糖尿病、喫煙といった動脈硬化の危険因子をお持ちの方や心臓病の家族歴をお持ちの方には、疾病の早期発見にもつながります。

当日の検査の流れ

所要時間は約 20 分です



問診

血圧・心拍・体重測定



単純撮像（内臓脂肪や冠動脈石灰化を評価）

ルート確保

コアベータ静注
(脈をゆっくりする注射薬)



造影剤を注入します



冠動脈撮像（約 3 秒）

血圧・心拍測定

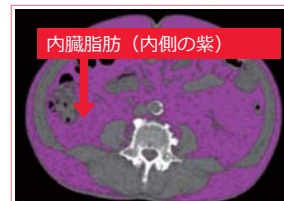


終了

心臓CTで見れること

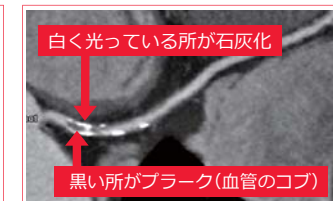
- 心臓に酸素や栄養をおくる「冠動脈」と呼ばれる血管の状態がわかります。
- 心臓の血管の石灰化から、あなたの血管病の有病率を算出します。
- 心臓の動きも併せて評価できます。
- 心臓の筋肉の障害を評価することも可能です。
- 内臓脂肪量や皮下脂肪量、腹囲を測定することによりメタボチェックも可能です。

▼ 内臓脂肪



内臓脂肪が多いと動脈硬化が進行する原因になります。メタボチェックをしましょう！

▼ 石灰化を伴う冠動脈狭窄



石灰化が多いのは、動脈硬化が進んでいる証！

▼ 検査結果の一例

[4] 冠動脈石灰化スコアから考えるあなたの冠動脈疾患等のリスク

有意狭窄の確率 42.8 %

あなたのそう石灰化スコア (Agatston Score) は854.42で、総Volume Scoreは646.89です。冠動脈石灰化スコアでは、1万3千人の日本人のデータから推測すると、冠動脈の有意狭窄の可能性は42.8%です。冠動脈疾患などの心血管病変発症のリスクが高いです。糖尿病、高血圧、脂質異常症、喫煙などの心血管疾患のリスク因子の厳格なコントロールが必要です。また、負荷検査、カテーテル検査も必要と考えられますので、主治医の先生と一度ご相談ください。